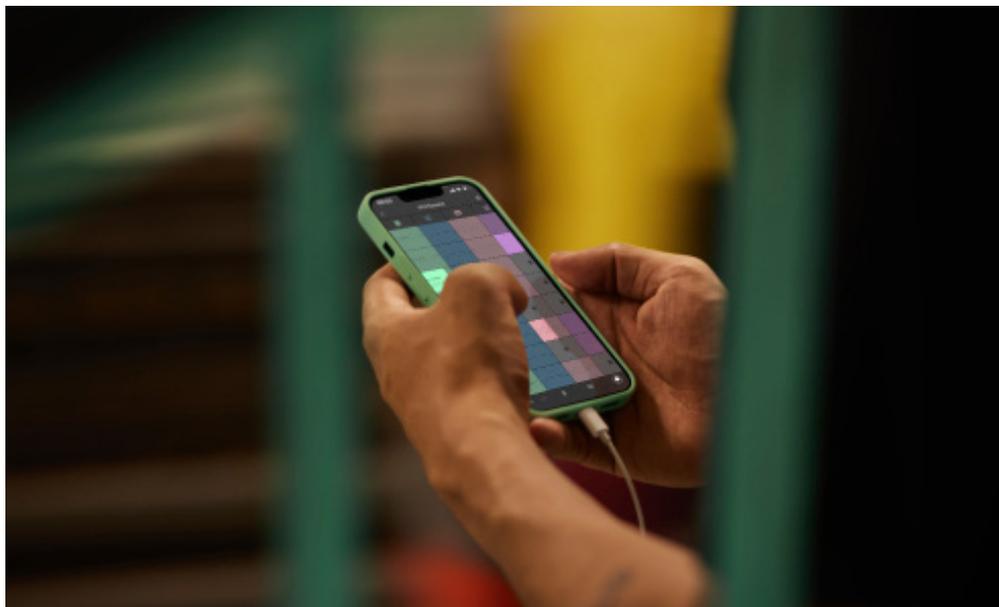


Note のご紹介

2022年10月18日 | ドイツ・ベルリン



本日Abletonは、音楽制作の初期段階向けに設計された、スケッチ用iOSアプリNoteをリリースいたしました。Liveのドラムキット/メロディー楽器/シンセを厳選して収録したNoteは、さまざまな音楽の出発点になることでしょう。また、Noteのサンプラーに周囲の音を録音して、多彩なサウンドを作ることも可能です。

さらにアイデアを進めたい場合は、Ableton Cloudを使用してNoteセットをLiveに直接送信し、つづきから制作を再開することができます。

新たなアイデアを呼び起こす

- **ビートの作成** - Noteには、16パッドのグリッドで使用できる56種類のドラムサンプルが搭載されています。全体のクオンタイズや各音のナッジによって、演奏のタイミングを修正できます。Note Repeatを使ったビートの繰り返しなどで、リズムを重ねることも可能。さらに、パラメータの変更や、エフェクトの追加による音作りもできます。
- **メロディーの構築** - 音色を261種類のシンセサイザーまたは36種類のメロディック・サンプラー音源から選べるほか、25パッドのグリッドやピアノロールを使って複数の音を同時に演奏することもできます。キーを設定すれば、瞬時にハーモニーの作成も可能です。オーバーダブで和音を重ねることや、パラメータの調整、またはエフェクトの適用による音作りができます。
- **サンプルの使用** - パーカッシブなリズムをDrum Samplerに、または音をMelodic Samplerに録音して、独自のドラムやメロディー音源を作成することができます。サンプルは、カット/フィルター/音程の操作が可能で、エフェクトの適用でさらに音が変わります。
- **演奏のキャプチャ** - 演奏を始める前に録音ボタンを押す必要はありません。演奏後にキャプチャボタンを押すと、Noteがテンポとフレーズの長さを検知して、自動的にループを作成します。



アイデアを膨らませる

- **楽曲構成を実験** - Noteはグリッドを使ったセッションビューを採用しており、さまざまな音の組み合わせや曲の構成を試すことができます。ループを重ねてクリップを変化させることや、クリップを複製してアイデアの異なるバージョンを作成することも可能。さらに、セッションビューからオーディオファイルとして書き出せば、友だちや共同制作者と一緒に聴いたり、共有したりできます。
- **制作のつづきはLiveで** - Ableton Cloudを使い、アプリから離れることなくNoteセットを直接Liveに送信しましょう。Noteセットのサウンドをはじめ、サンプル、またエフェクトがすべて配置された状態でLiveに表示されるため、つづけて編集することが可能です。

価格とご利用について

Noteは現在、iPhone と iPad で利用可能です。 [App Store](#) から¥1,000でダウンロードできます。

プレス資料／製品詳細

[Noteの詳細を見る](#)

[Noteのチュートリアル・ビデオを見る](#)

Abletonについて

Abletonのクリエイティブな制作ツールやリソースを使用する、音楽制作者のコミュニティは世界中にひろがっています。Live／Push／Link／Noteといった、Abletonのソフトウェアやハードウェアの機材を使用した音楽の作成・演奏が可能です。また、Loopをはじめ、Learning MusicやLearning Synthsを通じて、アイデアを共有し、探求することができます。

Abletonは、現在会社を率いるミュージシャンたちによって、1999年にベルリンで設立されました。現在は、全世界で約500名の従業員が、音楽制作を始める人、さらに上を目指す人の創作意欲を刺激する活動に取り組んでいます。

www.ableton.com/jp

プレスに関するお問い合わせ先:

Ableton株式会社
谷口りさ
〒153-0061 東京都目黒区中目黒2丁目
5-21-2F

press-jp@ableton.com

Twitter: twitter.com/abletonjp

Facebook: facebook.com/ableton

Instagram: instagram.com/ableton

Line: line.me